

9月議会が
はじまりました

日本共産党市議団は 今議会でも“建設的野党”として 喫緊の課題にとりくみます

日本共産党
鹿児島市議団
ニュース

2009年9月10日 No. 90
発行/日本共産党鹿児島市議団
鹿児島市山下町11-1
TEL:216-1440 FAX:225-5607

9月8日（火）から鹿児島市議会第3回定例会がはじまりました。国政選挙後初めての定例会です。日本共産党鹿児島市議団は、地方議会でも良いものには協力して前にすすめるが、悪いものにはキッパリ反対して防波堤の役割を果たし、問題点をただして具体的な提案をする“建設的野党”の立場で喫緊の課題にとりくみます。今議会では代表質疑をすることができませんので、個人質疑の初日、18日に3人とも個人質疑を行います。

インフルエンザ対策

日本共産党市議団は9月議会に先駆けて3日に対策強化を求める要望書を市長に申し入れました。



9月3日の申し入れの様子



また、医療体制の強化や窓口負担の軽減等、なご低所得者が気軽に受診できる対策をとることなどの8項目。懇談の中で明らかになったのはマスクを6万6000枚、消毒液1.5リットル960本をすでに確保し、さらにマスク13万枚、消毒液2000本、タミフル3500人分を確保済みであり、9月議会の補正予算では、さらにマスク8400枚、タミフル3400人分を計上していることが明らかになりました。これらは不特定多数の市民と直接接する窓口職員や市民が来館する公共施設において必要な量として確保。また、鹿児島市で局地的に集団感染が発生し、在庫不足によって市場でも確保が困難な場合等にも備え、マスクや消毒液を公共施設での必要数の約3割を確保することとしています。

新型インフル対策急げ
鹿児島市に共産党要望

鹿児島市の9月議会「基礎的・高地区議員会」は8日から開会します。日本共産党市議団が先駆けて、山たかし議員が、3日、日本共産党鹿児島市議団の代表として、市長にマスクを6万6000枚、消毒液1.5リットル960本をすでに確保し、さらにマスク13万枚、消毒液2000本、タミフル3500人分を確保済みであり、9月議会の補正予算では、さらにマスク8400枚、タミフル3400人分を計上していることが明らかになりました。これらは不特定多数の市民と直接接する窓口職員や市民が来館する公共施設において必要な量として確保。また、鹿児島市で局地的に集団感染が発生し、在庫不足によって市場でも確保が困難な場合等にも備え、マスクや消毒液を公共施設での必要数の約3割を確保することとしています。

9月7日（月）『しんぶん赤旗』より

～準備中の質問項目～

- 新政権の施策と市民生活への影響
- 新型インフルエンザ対策が実効あるものに
- 人工島・沖防波堤工事で国家公務員の人件費や宿舍修理費も払わされていた実態
- 南鹿児島駅周辺の陸橋・歩道橋等の現状の問題点とまちづくりへの提案
- 国保税が安くできた。病院窓口での負担減の提案
- 市の工事・物品購入を分割・地元業者優先に。
- 今、なぜ1千万円の飛行船か。もっとやるべきことがある。
- これまでの本市の緊急雇用対策の効果と課題

- 国・県の施策を活用した、さらなる雇用対策をすべき
- 住宅手当緊急特別措置事業を実効あるものにすべき
- 吉野、大石様川で児童が流された事故をふまえ、これまでの対応と提案。
- 毎日のように爆発。わが党市議団の提案「3日以内に降灰除去」など降灰対策の強化を
- 「緑のカーテン」事業を生かし、実効ある地球温暖化防止対策を急げ
- 低地区の浸水対策と鴨池川を生かしたまちづくりの提案
- 清滝川改修について～その名にふさわしく市の中心部にもっと水に親しむまちなみをつくるために～

9月18日（金）10時から個人質疑を行います。

- ・10時から平山たかし議員、引き続き山下ひとみ議員、午後1時から大園たつや議員の順番です。
- ・項目は変更する場合があります。日程と項目の詳細は次回お知らせいたします。



平山たかし議員



山下ひとみ議員



大園たつや議員

お生活相談の

毎週月曜日午後1時から4時
市役所別館3階共産党控室
TEL:216-1440
FAX:225-5607

※議会中ですので事前にご連絡下さい